



議員 上戸田地域交流センターの改善について①障がい者の皆さんの施設改善要望はどう

つぶやき ノーマライゼーションの理念を市政に

あいパル

障がい者の施設改善要望は

「運営委員会で協議する」

花井 伸子 議員



具体化されたか②自転車置き場に屋根を③ホ

ールにランドピアの設置を④駐車場利用料金の改善を。

主な議案

一般質問

議会を知つtocco

知つtoccoクイズ

委員会視察レポート

基金を創設し、利用者に還元できる仕組みを

「基金については検討していきたい」

本田 哲 議員



議員 新たに示された自転車駐車の利用料金は、引き上げ幅が、現行料金の2・6倍から3倍となっている。子ども2人、大人1人で利用している家族では、現行料金では年間1万5120円だが、新料金の6カ月契約の場合では年間3万9840円となり、年間2万4720円もの負担

増となる。家族で利用している世帯への負担軽減はできないか。市民生活部長 指定管理者と家族利用での負担軽減について協議を行ったが、家族内での利用状況が違ってくると事務作業が煩雑となり、現行のシステムでは対応できないため設定は行わなかった。議員 4倍値上げにはならなかったが、2・



新しくなった自転車ラック

6倍から3倍値上げは大きな負担である。利用料金については、今後、利用者の声を十分に聴いて、指定管理者と協議を行っていただきたい。市は、これまでの工事費、今後のランニングコスト等を含めた10年間の経費、約8億2500万円を利用料金の算定根拠にしている。この経費を10年間で単純に割ると、毎年、指定管理者から納付金

として約8200万円を見込んでいるが、土地の賃借料、起債分の償還などの必要な経費を差し引いて残ったお金は、一般財源化せず、基金などを創設し利用者へ還元できる仕組みをつくるべきではないか。市民生活部長 基金の創設については財務部と検討していきたい。

子育て支援情報

スマホに「子育て応援アプリ」の導入を

「アプリは有効であるが課題もある」

手塚 静枝 議員



議員 個人々のニーズに沿った情報提供を図るためのツールとして、子育てを応援する専用アプリが有効である。

子育て世代の多くが利用しているスマートフォンから、「好きな時に」「好きな場所」で「気軽」に子育て支援情報が取得できる「子育て応援アプリ」を導入してはどうか。



「せとか子育て応援アプリ」のトップページ(世田谷区子ども育成推進課ホームページより)

子ども青少年部長 子育て応援アプリは情報提供において有効ではあるが、導入についての課題も多くある。調査研究していく。

議員 施設マップ、子育て応援ナビ、保育施設検索ナビ、お知らせ配信機能、保育施設空き情報検索、イベント一覧、緊急情報検索が一覧、緊急情報検索が

一つのアプリに収まった、機能満載の専用アプリの導入を要望する。貧困世帯の親子支援の充実を

習支援・居場所づくりなどの支援施策は。また、全庁挙げての取り組みが必要。本市の取り組み姿勢は。

議員 貧困による経済格差は、子どもの教育格差にもつながる。子どもの貧困問題は、社会全体の問題である。経済的困難によりさまざまな困難を抱えているひとり親世帯への支援及び、子どもの学

ひとり親世帯に経済的支援や相談等、状況に応じた総合的支援を実施。来年度から児童の学習支援事業を実施、居場所づくりに取り組み。市も重要な問題と認識し総合的な推進をする。

SG競走の誘致が必要では

「開催準備を進めている」

高橋 秀樹 議員

戸田競艇配分金



議員 戸田競艇の配分金が、昭和57年ごろは58億円もあり、都市基盤整備に貢献した。現在は、配分金は3億5千万円であり、財政的にも厳しい。競艇もSG競走が4年間も開催されず、SG競走の誘致が必要では。



戸田競艇

整備や公共施設の改修に充当できる財源が減少している。社会保障費の増加もあり、財政的に厳しい状況。市長 競艇議会のことであるが、SG競走の開催は、外向け発売場と公営企業法が大前提である。公営企業法の適用は平成29年度を目途に準備を進めている。

議員 ①企業は雇用の提供と財政に貢献している。企業誘致は②中小企業退職金制度は廃止されるが、国の制度改正もあり、企業への周知を。市は雇用の安定と育成のため、制度の再発足の考えは。環境経済部長 ①印刷や研究、医療関係会社などの都市型産業の誘致②国の制度で資産移換が可能となり、掛金も2千円で3年間加入

が可能となった。制度の再発足は難しい。選挙権が18歳以上に 議員 ①高校生の選挙活動と政治活動は②高校の構内の選挙活動は規制すべき。行政委員会事務局長 ①高校生の政治活動等は、休日等で高校の構外であっても制約される場合がある②高校の構内は規制される。

福祉部長

①現在、検討中である。誰もが利用しやすい施設を目指し、検討が必要なものについては12月から設置予定である「あいパル運営委員会」の議題として協議する②前谷遺跡の文化財包蔵地域であることから、文化財保護のため、屋根に必要なく打ちができない③多目的なホールであり、ランドピアが専有すると他の活動に支障を来す場合が

ある④料金の変更予定はないが、施設利用団



上戸田地域交流センター(あいパル)外観

埼玉県が廃止した学習支援事業の再開を

議員 今年度、独自事業として実施した家庭訪問による相談活動とあわせ、学習教室の設置を求めているが、来年度の実施見込みは。

福祉部長 運営方法や

その他の質問

Q 保育士採用の年齢要件の拡大を。A 担当部と研究する。

※SG競走……日本における競艇の格付けで、5段階の最上位にランクされるレース。現在、SG競走は賞金王決定戦や総理大臣杯競走など8レースである。